

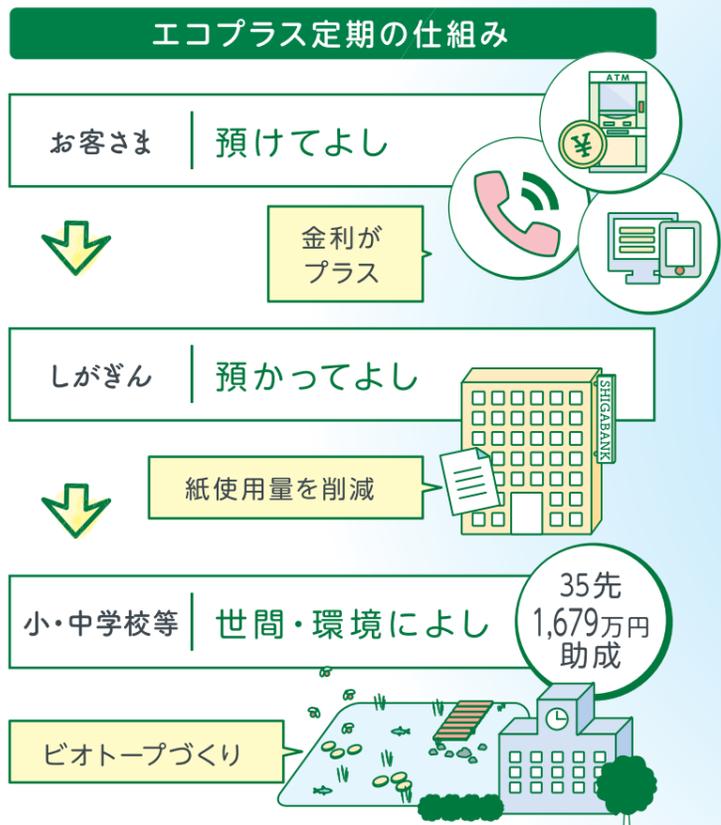


お金の流れで地球環境を守る

定期預金で環境学習をサポート!

ダイレクトチャネルでお預入いただく「エコプラス定期」を2003年より取扱開始。1回のお預入ごとに7円(不要となる申込用紙相当額)を当行が拠出し、滋賀県内の小・中学校等へ「学校ビオトープ」づくりの資金として毎年助成しています。

※2013年度より、「ネット投信」の「電子交付サービス」のご契約1件につき100円(紙資源削減相当額)についても、おなじく拠出、助成。



まさに、近江商人の「三方よし」!



コミュニケーションを通じて事業展開をサポート!

エコビジネスマッチングフェア

お取引先の新たな事業展開のサポートを目的に、2008年より毎年開催。2016年度は、9分野で88社、団体が出席。1,420名が来場され、580件を超える商談が行われました。



ビジネスフォーラム「サタデー起業塾」

2000年度より毎年開講。また、受講生の中で、実際にニュービジネスに取り組まれた企業や事業者の皆さまを対象に「しがぎん野の花賞」を贈呈。2015年度は5企業に総額50万円を贈呈し、累計88先、総額880万円になりました。



「しがぎん野の花賞」贈呈式

融資で環境・生物多様性保全の取り組みをサポート!

当行は、琵琶湖をはじめとする地球環境保全のため、2005年に「しがぎん琵琶湖原則(PLB=Principles for Lake Biwa)」を独自に策定し、お取引先に賛同を広く呼びかけています。さらに、ご賛同をいただいたお取引先に対し、ご希望がある場合は、当行が独自の評価基準により「環境格付(PLB格付)」を実施。環境経営に対する

「気づき」のツールとしてご活用いただいています。そして、実際に環境保全に役立つ製品・サービスの開発や省エネ設備などを導入される場合には、「琵琶湖原則支援資金(PLB資金)」によってご融資。2009年からは、「生物多様性格付(PLB格付BD)」も策定。PLB格付とあわせてご利用いただけます。



賛同

PLB賛同先 10,395先
事業先比 55.7%

しがぎん琵琶湖原則(PLB)の3原則

- ① 環境保全に役立つ生産・販売・サービス基準を策定します。
- ② 環境配慮行動とビジネスチャンスの両立を目指します。
- ③ 環境リスクを軽減し、持続可能な地域社会を実現します。

格付

PLB格付取得先 10,000先
事業先比 53.5%

PLB格付評価項目

- ISO14001等の認証取得
- 環境方針の策定
- 環境報告書の発行
- 環境会計の導入
- 環境保全のボランティア活動
- 投資案件に対する環境考慮対応
- 土壌汚染、騒音、振動等対策
- 省エネ・省資源対策
- 温室効果ガス排出量削減への取り組み
- 環境に配慮した製品・商品の取り扱い
- グリーン調達・グリーン購入の取り組み
- リサイクルへの取り組み
- 法令遵守方針の策定
- 法規制違反の事実・可能性
- コンプライアンスの推進部署の設置状況

PLB格付BDの格付取得先

5,094先
事業先比 27.3%

PLB格付BD評価指標

- 「生物多様性保全」方針の策定状況
- 推進・管理体制の構築状況
- 影響の考慮と低減・回避のための行動の有無
- ビジネスの中への組み込み状況
- 自然再生や伝統文化保全の活動への貢献度合
- 専門的な知識を有する研究機関等との連携状況
- 社員や取引先に理解を深める機会の設定状況
- 活動や成果の公表状況



社会的責任への取り組みを重視!

SRIとは、ESG(環境・社会・ガバナンス)の視点から企業を評価し、投資先を選定する社会的責任投資(Socially Responsible Investment)の略称。当行でもSRIファンドを取り扱っています。

なお、当行は、英国の新聞フィナンシャル・タイムズとロンドン証券取引所の合弁会社FTSE社の「FTSE4Good Global Index」の構成銘柄に13年連続で選ばれています。



FTSE4Good

お借入

PLB資金 実行件数 1,861件

金利引き下げ幅

PLB格付	格付評価	金利引き下げ幅	PLB格付BD	BD金利引き下げ幅	合計金利引き下げ幅
L1	取り組みが先進的	0.5%	L1+	0.1%	0.6%
L2	取り組みが十分	0.4%	L2+	0.1%	0.5%
L3	取り組みが普通	0.3%	L3+	0.1%	0.4%
L4	今後の取り組みに期待	0.2%	L4+	0.1%	0.3%

(注)L5に格付された場合はPLB資金をご利用いただけません。

(賛同先、格付取得先、実行件数は2016年3月末の累計実績数値)